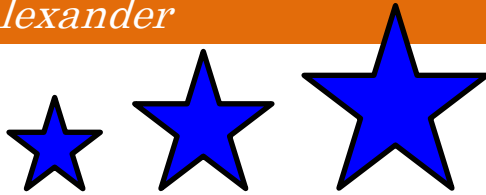


希望の星



7H8190 サンチェス & 7H8221 アレキサンダー

Holstein World 2012 年 10 月号
By Amy Schaufelberger

この父方兄弟は“ジェノミック ジャイアント”ではなく、同じ交配パターンを持っていないが、彼らはそれぞれ注目を集め、異なるタイプの交配プログラムから認められている。では、何が共通しているのか？彼らは共に高タイプ種雄牛であり、いくつかの突出した娘牛を作出している。

この二頭の種雄牛はカナダの原動力であるコムスター ストーマティック息牛のナンバー1、ナンバー2としてセレクト サイアーズの種雄牛ラインナップに加わり、その父の名はすぐさま彼らを注目的へと押し上げた。彼らは父方兄妹であるが、その間には似通った所はあまり存在しない。セレクト サイアーズ カナダのノーマン カーソンはこう語る。「もしこの二頭が兄弟でなければ、彼らは魔法の交配（マジック クロス）になっただろうと私は常に話してきた。」

7H8221 ゴールデン オークス アレキサンダー ET (EX94)

アレキサンダーは女家長ヌーウェイ ペイトロン アリーET (VG87) から誕生したシルキーな黒い種雄牛で、彼の祖母はヌーウェイ エアロスター アリーET (VG87) である。アレキサンダーの娘牛は極めて優れた肢蹄を持ち、アレキサンダー同様のシルキーで黒い外見をしている。こうした鮮明な娘牛たちはその鋭角性と平骨の特徴によって際立ち、賞賛を得ているとカーソンは話す。種雄牛の長期的成功を左右する本当のテストはその娘牛の分娩を伴うが、アレキサンダーはその部分において人々を失望させていない。セレクト サイアーズ カナダのローン ブリスコは以下のように言い添える。「良く付着した乳器は彼の娘牛をより魅力的にさせる。」アレキサンダー娘牛が非常に優れた乳房を持つことに殆どの方が賛同するが、それだけでなく彼女たちは正確な肢蹄をし、特に蹄の厚さにおいて優れていることでも有名である。SMS 評価員のローレン エルサスは、「アレキサンダー娘牛は外見が好ましいだけでなく、乳脂肪においても非常に優れている」と説明する。高タイプと乳成分、特に乳脂肪の改良において際立つ一方、アレキサンダーはフレームの形質改良においてはそこまでではない。彼は能力成績に 7,255 頭、体型成績に 2,300 頭の娘牛を迎え、彼の乳脂肪成績は+64 kg、+0.40%である。

パーフェクトな種雄牛が存在しないことは周知の通りである。アレキサンダーの交配の注意点は強さと乳量である。ゴールデン オークスでデイリー オペレーション マネージャーを務めるネイト ジャンセンは的確に表現する。「彼は非常に一貫したパターンを刻み付ける。娘牛は黒くシルキーで、素晴らしい乳器と肢蹄を持つサイズ中庸な牛である。彼女たちは乳量では感激させないだろうが、彼女たちなりの乳量を保ち、一貫して高い乳脂肪をもたらす。」エクセル ホルスタイン&ジャージーのハンク及びアダム バン エクセルは以下の情報を共有する。「我々はアレキサンダーを、能力は高いが乳器に改良が必要な牛に使っている。」ランソムレイル ファームのピート デュッペンガイザーは、全体的なサイズ、前軀の幅、そして強さが守られれば彼は良い娘牛を作出すると添える。

忘れてはならないのが彼のショウ娘牛 ギャレイ アレキサンダー デスティニー(VG89)である。彼女は 2011 年のワールド デイリー エキスポで当歳級のトップになり、アレキサンダーの評判をまた新しい高さへと押し上げた。ブリスコーはこう明かす。「私はブリーダーに、あのショウは優れたサンチェス娘牛でいっぱいになるだろうが、アレキサンダーが勝つ可能性もあるだろうといつも話していた。」この種雄牛は、ワールド デイリー エキスポの勝利牛を作り、トップセール牛を作り、そしてコマーシャル牧場主にとって理想的なサイズのより小さい牛を作る、非常にユニークで需要の高い能力を持っている。



ギャレイ アレキサンダー デスティニー VG89

2011 年 WDE インターナショナル ホルスタインショウのミルクング フォール イヤリング クラスで勝利を収め、オールカナディアン及びオールアメリカンにノミネートされた 7 頭のアレキサンダー娘牛中の一頭となった。サンチェスは 3 頭のオールカナディアン、2 頭のオールアメリカン候補牛を送り出した。

7H8190 ジェンマーク ストーマティック サンチェス (EX94)

サンチェスはヘンケシーン ヒルズ ウィンディー ET(VG87)から誕生したジェンマーク BW マー ウィニー (EX90)の息牛である。ヘンケシーン ヒルズ ウィンディーはレディースマナー ウィンチェスター ET の娘である。カーソンは「サンチェスはその堂々たる体型数値により当初から人気が高く、実際に娘が生まれ始めてからその評判は確実なものとなった」と話す。未経産牛の父としてショウリングで好印象を残しただけでなく、彼の乳房を付けた娘牛達もうまくその評判に続いている。「カナダ国内で 89%がグッドプラス以上の体格得点を得、426 頭がベリーグッドであることを踏まえると (体格審査を受けた多くが 2 歳娘牛で、唯一がグレード牛)、サンチェスが一贯して正しいタイプの牛を作ることがわかる。」アイオワ州ピオスタにあるルエター デイリーのダン ルエターによると「サンチェスはそのサイズと強さにより非常に人気があるが、娘牛は素晴らしい乳器をしている。彼には非常に一貫性がある。」サンチェス娘牛が持つその強い前軀と深い前肋は際立っている。しかしこの特徴は彼のペディグリーに存在する種雄牛のストーマティック、BW マーシャル、ウィンチェスターから来ているものとは考えられないだろうが、彼の母系においてはそのフレームと優れた強さは有名である。

能力成績に 8,300 頭以上の娘牛が存在し 3,700 頭以上が体格審査を受け、彼の乳量は+860 kg、体型は+3.07 と、堅実な乳量を伴った体型改良のリーダーとしてデビューしたことに恥じない成績をサンチェスは容易に保っている。ライアン ブーのチャド ライアンはサンチェスがいくつかの体型形質において秀でている点に加え、彼が高い繁殖能力を持つ種雄牛であることにも注目する。

では、我々はサンチェスのどこに注意すべきだろうか？平均的な蹄、直飛気味の肢、長めの乳頭である。ルエターは、母方のペディグリーが何であろうと彼のサンチェス娘牛は皆十分な強さを持つと話す。彼女たちは皆牛群平均以上の能力を持ち、健康面においてこれまで特に問題なくきている。未経産時にはサイズが大きくやや粗い所があるが、バン エクセルはサンチェス娘牛を早めではあったが問題なく分娩させることができた。ジャンセンは彼女たちが未経産から経産牛に成長するにつれ、時と共により良くなっていると賛同する。

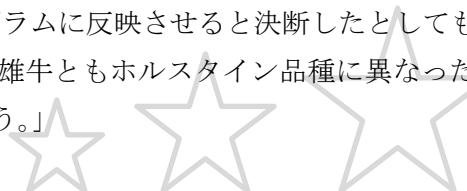


サンチェスによる刻印：強さがあり優れた乳器をつけたサンチェス娘牛群。サンチェスによる強さと乳器の刻印は、米国及びカナダ国内中の娘牛に一貫している様である。この娘牛はカナダオンタリオ州ティーズウォーターのアロウヘッド&トライナル ホルスタインズが所有。

様々なサイズの牧場、そして国中の異なる地域のブリーダーにより、それぞれの種雄牛が持つ改良パターンが明らかになり、なぜこの人気兄弟種雄牛が各自独特の方法により強い印象を与えているのかが露わになった。

アレキサンダーとサンチェスはホルスタイン業界全体においてその名を知られるようになり、彼らはこれまでにかなりの影響を残してきたが、この二頭に将来性はあるのだろうか？ケビン ジョージェンセンは以下のように話す。「彼らはオール アメリカンになるタイプの娘牛を作出できるし、実際作出してきた。その一方で近代的なフリーストール施設にもうまく適応するタイプの牛も作る。」ランソムレイル ファームでは、41頭のサンチェス娘牛を飼養しその内17頭が既に分娩しており、57頭のアレキサンダー娘牛の内の41頭が乳房を付けているが、彼らはその両方の娘牛を非常に好んでいる。両方とも交配を正しく行えばショウタイプを作ることができる。ウィスコンシン州フォン＝ドゥ＝ラックにあるライアン ブーでは、体格審査を終えた全てのサンチェス娘牛が VG85 以上を記録し、泌乳後期へと進むにつれより良くなっている。賞賛のベルは米国の反対側でも鳴っている。サンチェスには優れた成牛を作る能力があるとバン エクセルが信じるように、コマーシャルでもショウリングのプログラムでもサンチェス娘牛はうまく成長している。アレキサンダーはショウリングでの勝利牛を作ることができると既に証明しており、今後もそうし続けるだろう。

彼らはそれぞれ、優れた経産牛を作出し、ジェノミック成績のトップに位置する息牛を作りだしている、ストーマティック種雄牛である。7H10884 デスー アベリー 643ET と 7H10999 レーガンクレスト GVS ブラッドニック ET が最新の種雄牛リストに現れ、彼らが何か大きなことを成し遂げる次なる種雄牛かもしれない。もちろんどの種雄牛の将来も不確かであり、この情報をどれだけ活用し、または繁殖プログラムに反映させると決断したとしても、ピート デュッペンガイザーはこの二頭を的確に総括している。「両方の種雄牛ともホルスタイン品種に異なった方法で貢献するだろう。しかし、彼らは共に非常に有益な影響を与えるだろう。」

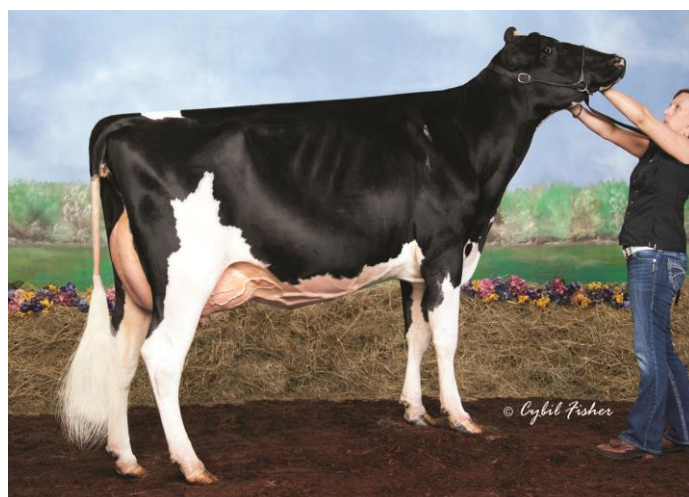


<7H8221 アレキサンダー&7H8190 サンチェス：其々の特徴>

| 7H8221 アレキサンダー | 7H8190 サンチェス |
|----------------|--------------|
| 平均的サイズのフレーム | 雄大なフレーム |
| 平均的な乳頭 | 長い乳頭 |
| 素晴らしい蹄 | 平均的な蹄 |
| 優れた飛節の角度 | 直飛気味の肢 |
| 不十分な前駆の幅 | 幅広い前駆 |
| 強さの不足 | 秀でた強さ |
| 比較的高い座骨の位置 | 傾斜気味の尻 |
| 平均的な乳量 | 平均以上の乳量 |



バルビソン アレキサンダー インディラ VG87



ブロンディン アレキサンダー アルmana VG87
2012 ケベック スプリングショウ：2歳シニア1席



バレービル レイ リン VG89
2012 オンタリオ スプリング：Res. インターミディエイト
2012 RAWF：2歳シニア2席



マクランド サン マイ バトン EX91
2012 WDE Jr.ショウ：Res. インターミディエイト

